

第1回策定委員会での意見について

資料 1

No	指摘	対応方針(事務局案)	課題 No.
1	市内における道路渋滞やバスの遅延が課題である。また、災害対策として、緊急輸送道路の整備、特に拠点医療となる愛知医大へのアクセスが不十分である。現行計画では、防災ネットワーク構築の観点はないため、新しい視点として課題にするべき。	将来都市構造図において、今後の道路ネットワークを図示。対応方針において、防災ネットワークの構築について記載。	10、12
2	市東部における都市拠点の整備についても記載が必要である。	課題6の方針にて記載。 公園西駅周辺地区を都市拠点として整備することで、既存集落の利便性を高め、集落の維持を図る。	6
3	都市構造を作るという視点だけでなく、どう使うかという視点が必要。都市経営やマネジメントの視点が必要である。	課題2 4「都市運営」の Kategorie を追加。	24
4	民活、既存ストックの活用、市民参画といった視点を追記するべき。		
5	防犯について課題がある。防犯カメラや街路灯の整備を含め、課題として反映したほうが良い。	課題10、11「都市の防災性・安全性の向上」の Kategorie に編成。	10
6	市全体の緑化に対する目標を都市マスで記載するべきではないか。	数値目標は都市マスでは記載しない。	4、5
7	あるべきまちの姿を見据えた用途地域等の変更が必要。	課題3の方針にて記載。	3
8	周辺自治体との連携について、記載が必要である（特に公共交通）。	課題8の方針にて記載。 本都市マスの全般的な課題として捉える。	8
9	高齢者のこと以外に、子どもへの対応についても記載が必要。	課題17の方針にて記載。 本都市マスの全般的な課題として捉える。	17
10	CO2対策についての記載がない。	課題22の方針にて記載。 公園西駅周辺の取組だけでなく、低炭素社会に対する課題として整理する。	22